

工事起工 概要書

				町長	副町長	課長	課長補佐	係長	審査	設計者
執行年度	令和8 年度									
工事番号 工事名	ホロルの湯 機械室内プール系ポンプ更新工事 起工 設計書									
工事場所 又は履行場所	東茨城郡 城里町 下古内 地内									
施工方法	請負				原契約年月日		年 月 日			
工期又は 履行期間	契約日の翌日 から 令和 9 年 3 月 29 日 まで 日間									
受注者										
費目	起工	第1回変更	増減(△)	変更請負に付する工事価格 ＝変更積算工事価格×請負比率 請負比率： $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$ (小数第7位切り捨て6位止め) 変更積算工事価格 ー 円 請負比率 ー 変更工事価格 ー 円						
起工額										
請負(委託) に付する額										
工事(業務) 価 格										
測量試験費 又は工事雑費										
消費税相当額										
請負(委託) 決 定 額										
工 事 概 要										
内 容		規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
給排水設備更新工事 N＝ 1.0 式										
変更理由										

令和8年度

ホロルの湯

機械室内プール系ポンプ更新工事

特 記 仕 様 書

茨 城 県 城 里 町

1. 総則

本特記仕様書(以下仕様書という)は、ホロルの湯機械室内プール系ポンプ更新工事について、別紙に添付する資料に基づき行うものとする。

工事を行うにあたり事前協議を担当者と綿密に行い工事を円滑に行うものとする。

2. 目的

ホロルの湯の機械室に設置しているろ過ポンプ7台を交換し、温浴施設の機能維持を図ることを目的とする。

3. 履行期間

自 契約締結日の翌日から

至 令和9年3月29日まで

※施設運営については指定管理者制度を導入しての運営を行っており、利用者が多数であることから、当該施設の運営面を考慮し、営業しながらの工事を基本とする。材料の製作や納品等で予定期間に施工が困難な場合には、発注者及び施設管理者と協議を行うものとする。

なお、休館日は毎週月曜日、月曜祝祭日の場合は火曜日に加え、2回(12月、3月)に4日間の連続した休館日があるため計画的に施工すること。

4. 一般事項

(1) 本仕様書に特に定めていない事項については、監督員と打ち合わせによるものとする。

(2) 請負者は、工事施工にあたり諸法規を遵守しなければならない。

5. 更新工事の範囲

(1) 対象施設

城里町健康増進施設 ホロルの湯

茨城県東茨城郡城里町下古内 1829-3

①各ポンプの仕様は下記の通りとする。

・ナイロンコーティング製片吸込渦巻ポンプ (FSDN 型)

2.2 kW φ65 2.0 台

3.7 kW φ65 2.0 台

- ・ステンレス製片吸込渦巻ポンプ（FDP 型）

1.5 kW φ 40 1.0 台

 φ 50 1.0 台

2.2 kW φ 65 1.0 台

6．提出書類

工事に先立ち請負者は、発注者の定める様式により、指定期日までに次の書類を提出しなければならない。

着工届

工程表

現場代理人及び主任技術者

その他監督員が指示する書類

7．申請及び手続き

請負者は、法令で定められた関係諸官庁への報告、届出、許可認可申請等の手続き一切を代行するものとする。この際、官公庁より所定の指示があった場合は、速やかに監督員に報告の上、承諾を得てから実施すること。これらに要する費用は、すべて本工事に含まれるものとする。但し、印紙代等は別途とする。

8．機器製作及び現場工事の諸事項

- (1) 請負者は、製作、施工にあたって軽微なる変更は、異議なく行うものとし、大幅な変更については、協議により実施すること。
- (2) 請負者は、製作、施工にあたって本設備上当然必要と思われるものについては、設計図書に記載がなくても異議なく実施すること。
- (3) 請負者は、次の関係図書を各 1 部提出すること。機器の製作、現場工事は監督員の承諾を得た後に着手すること。これら図書作成に要する費用は、すべて本工事に含まれるものとする。

承諾図

完成図

材料出荷証明書

その他監督員の指示する図書類

- (4) 工事現場には見えやすい場所に工事件名、工事箇所、期間、事務所名、請負者の名称等を記載した工事標識を所定の場所に設置しなければならない。
- (5) 請負者は、保安施設基準による設備、標識を設けなければならない。

- (6) 請負者は、機器製作中及び製作後、また現場工事開始から完了までの過程を随時写真撮影(カラー)し、整理の上、1部提出すること。
- (7) 請負者は、現場工事着手から完了までの作業日報をつけ提出すること。
- (8) 請負者は、現場での一般作業に必要な諸材料、工具、用水、電力、電話等の一切を、その負担において用意すること。
- (9) 請負者は、監督員、他業者との連絡、打合せを密に行い、製作、施工等で相互に支障をきたさぬよう工事を進行させること。また、工事場所内外の整理整頓に努め、安全管理に十分留意し事故防止に努めること。
- (10) 請負者は、現場工事に必要な仮設備、材料倉庫、管理事務所等を構内に設置する場合、計画書を監督員に提出し承諾後実施すること。
- (11) 請負者は、工事箇所及びその周辺にある地上、地下の既設構造物、機器等に対して支障を及ぼさないよう、監督員と協議の上、必要な防護等の処置を施すこと。
- (12) 請負者は、工事の実施に影響を及ぼす事故、人命に損傷を生じた時、または第三者に損害を与える事故が発生した時は、遅滞なくその状況を監督員に報告すること。

9. 試験及び検査

- (1) 請負者は、機器製作中または製作後に監督員の検査を受けることとし、検査場所は製作工場または現場とする。現場工事に際しては、完了後外部から検査できない箇所については、監督員の立会いを要し写真撮影を行うこと。これに要する費用は、監督員派遣費用の他は一切請負者の負担とする。
- (2) 現場工事用諸材料については、現場搬入の都度、外形、数量、製作者等を監督員立会いの上、検査を行い、合格の後使用すること。
- (3) 工場、現場検査の細部については、別途協議の上、決定する。
- (4) 工事完了にあたっては、監督員、監督官公庁の検査を受けるものとし、合格後引渡しとする。
- (5) 試験及び検査時に必要な試験器具は、請負者側で一切これを用意すること。但し、次のものは別途とする。
試験、電力料金等

10. 引渡し後の保証

本工事は、完了後検査を受け、合格の後引渡しとなるが、引渡し後でも請負者の起こす要因で故障、その他の事故等が発生した場合は、監督員の指示に従い速やかに補修を行うこと。また、機器類は実使用期間1ヶ年以内で、請負者の責による事故と判断される場合も監督員の指示に従い、確実に補修または機器の交換を行うこと。

現場代理人の兼務に関する特記仕様書

- 1 本工事は、現場代理人の兼務対象工事とする。
- 2 兼務の対象となる工事は、仕様書等で現場代理人が兼務することを認める旨の条件を付したものとす。
- 3 城里町発注工事のほか、工事の場所が城里町内であり、許可が得られたものであれば、他の公共団体等発注の工事であっても兼務することができる。
- 4 現場代理人の兼務は、予定価格が4, 0 0 0万円（税込）未満の工事を2件までとする。ただし、同一現場内の工事に限り3件までとする。
- 5 現場代理人が工事を兼務するときは、あらかじめ「様式第1号（5条関係）現場代理人兼務届」により届け出なければならない。この場合において、受注者は、連絡員を指名のうえ届け出るものとする。ただし、同一現場内の工事については、連絡員の届け出を必要としない。
- 6 連絡員は、次の条件を満たすものでなければならない。
 - （1）受注者と直接的な雇用関係のある者（当該工事に係る下請業者と直接的な雇用関係のある者を含む。）であること。
 - （2）建設業許可における営業所ごとの専任技術者又は経営管理責任者でないこと。
 - （3）他の工事の現場代理人、主任技術者及び連絡員でないこと。
- 7 兼務にあたって、現場代理人は、一方の現場に偏ること無く適切に現場を管理しなければならない。
- 8 作業期間中に現場代理人がほかの工事の兼務のために不在となるときは、連絡員を当該現場に滞在させなければならない。
- 9 兼務に係る工事について、安全管理や工程管理等の施工管理体制に不備が生じた場合は、当該現場代理人の兼務は取り消され、常駐できる現場代理人を選定しなければならない。その後の当該受注者に係る城里町発注工事においては、新たな現場代理人の兼務を4か月間認めない。

様式第 1 号（第 5 条関係）

		課 長	課長補佐	係 長	係

年 月 日

現場代理人兼務届

城里町長 様

受注者名

現 場 代 理 人	氏名	連絡先
-----------	----	-----

上記工事の現場代理人は、下記工事の現場代理人を兼務します。

なお、兼務する双方の工事の施工にあたっては、関係法令等を遵守し、安全管理、工程管理等万全を期し、万一施工が不適切と判断されたときは、兼務の取消しをされてもいかなる異議を申しません。

1	現在契約している工事	工 事 名			
		工 事 場 所			
		工 期	年 月 日から	年 月 日まで	
		請 負 金 額			
		連 絡 員	氏名	連絡先	

2	□現在契約している工事 □新たに兼務をする工事	工 事 名			
		工 事 場 所			
		工 期	年 月 日から	年 月 日まで	
		請 負 金 額			
		連 絡 員	氏名	連絡先	

3	新たに兼務をする工事	工 事 名			
		工 事 場 所			
		工 期	年 月 日から	年 月 日まで	
		請 負 金 額			
		連 絡 員	氏名	連絡先	

☐ 連絡員は、建設業許可における営業所の専任技術者、経営管理責任者、又は他の工事の現場代理人、主任技術者及び連絡員ではありません。

☐ 同一現場内の工事のため、連絡員の届け出は行いません。

年 月 日

◎ 現場代理人を兼務することを承認します。

会社名

代表者名 様

城里町長 印

※ 添付書類：上記全ての工事に係る位置図、工程表及び連絡員の雇用関係を証明するもの。
□箇所については、該当する項目に☑をすること

(種 目 別 内 訳 書)

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	令和8年度 ホロルの湯 機械室内プール系ポンプ更新工事					
I	直接工事費					
1	機械設備改修工事	1	式			
	計(直接工事費)					
II	共通費					
	共通仮設費	率	1	式		
	計(共通仮設費)					

(種 目 別 内 訳 書)

	名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
Ⅲ	現場管理費		1	式			
Ⅳ	一般管理費	契約保証金含む。	1	式			
	計(共通費)						
	合計(工事価格)						
	改め合計						
	消費税等相当額						
	総合計(工事費)						

令和8年度 ホロルの湯 機械室内プール系ポンプ更新工事 《参考数量内訳書》

※この参考数量内訳書の数量は、公共建築工事積算基準及び建築数量積算基準・解説に基づいた設計数量を原則とした参考であり、計画数量及び所要数量を示したものではありません。
又、摘要欄は設計図書の一部として設計図を補完するものです。

(科 目 別 内 訳 書)

[illegible]

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A	プール系ポンプ更新工事						
I-1	給排水設備		1.0	式			
	計						

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I-1	給排水設備	機器設備					
	25mﾌﾟｰﾙ 片吸込渦巻ポンプ	ナイロンコーティング製 3.7 kW以下 φ65	2.0	台			
	ﾊﾞｰﾃﾞｰﾌﾟｰﾙ 片吸込渦巻ポンプ	ナイロンコーティング製 2.2 kW以下 φ65	2.0	台			
	屋内ｼﾞｬｸﾞｼｰ 片吸込渦巻ポンプ	ステンレス製 1.5 kW以下 φ50	1.0	台			
	幼児ﾌﾟｰﾙ 片吸込渦巻ポンプ	ステンレス製 2.2 kW以下 φ65	1.0	台			
	屋外ｼﾞｬｸﾞｼｰ 片吸込渦巻ポンプ	ステンレス製 1.5 kW以下 φ40	1.0	台			
	搬入据付費		1.0	式			別紙 00-0001
	機器類撤去費		1.0	式			
	計						

ホロルの湯
機械室内プール系ポンプ更新工事

数 量 計 算 書

令和 8 年度

機器撤去数量

No.	摘要	単位	数量	質量 (kg)	合計	総合計
1	ナイロンコーティング製 3.7 kw以下 φ 65	台	2	60	120	306
2	ナイロンコーティング製 2.2 kw以下 φ 65	台	2	43	86	
3	ステンレス製 1.5 kw以下 φ 50	台	1	31	31	
4	ステンレス製 2.2 kw以下 φ 65	台	1	35	35	
5	ステンレス製 1.5 kw以下 φ 40	台	1	34	34	

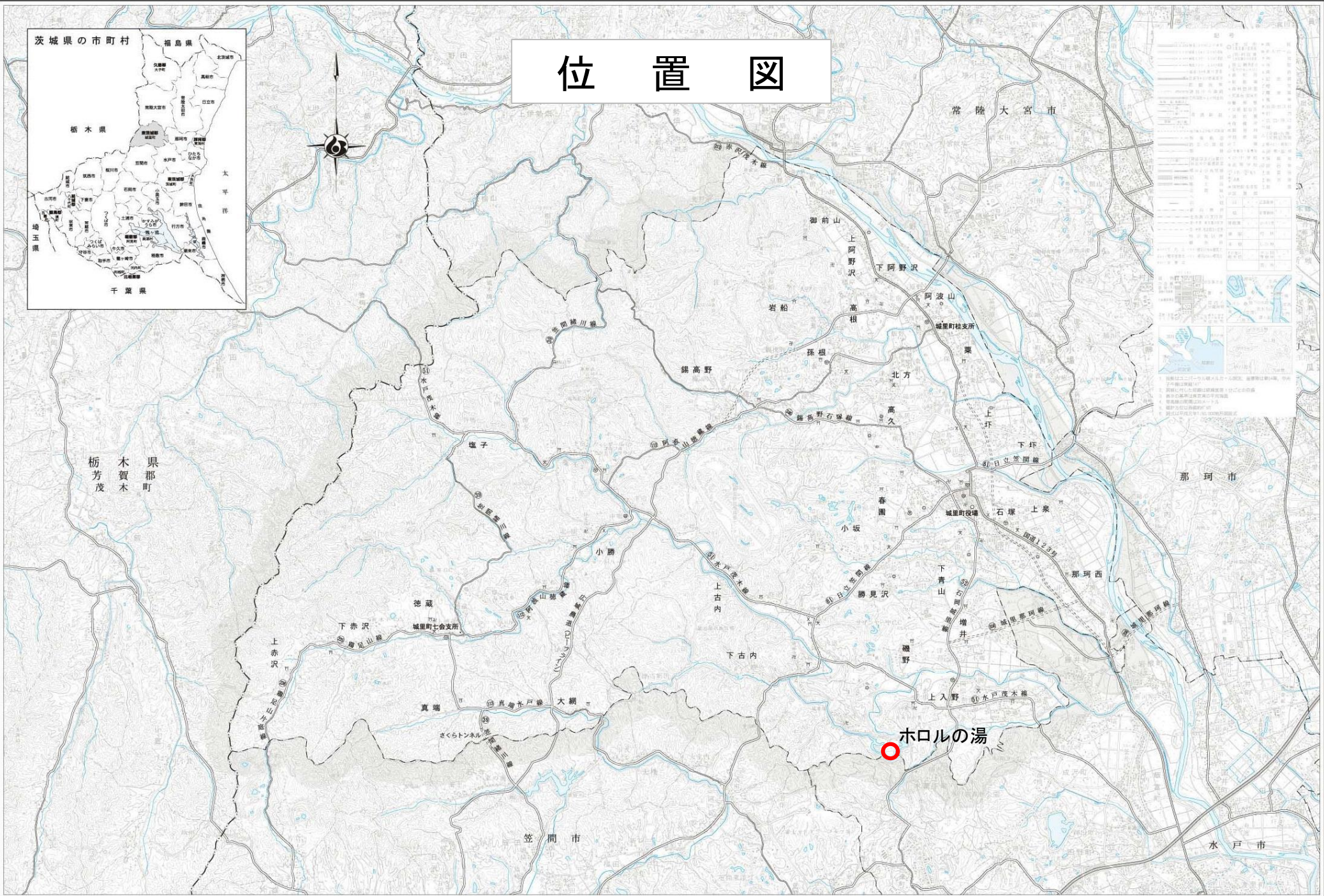
令和 8 年度

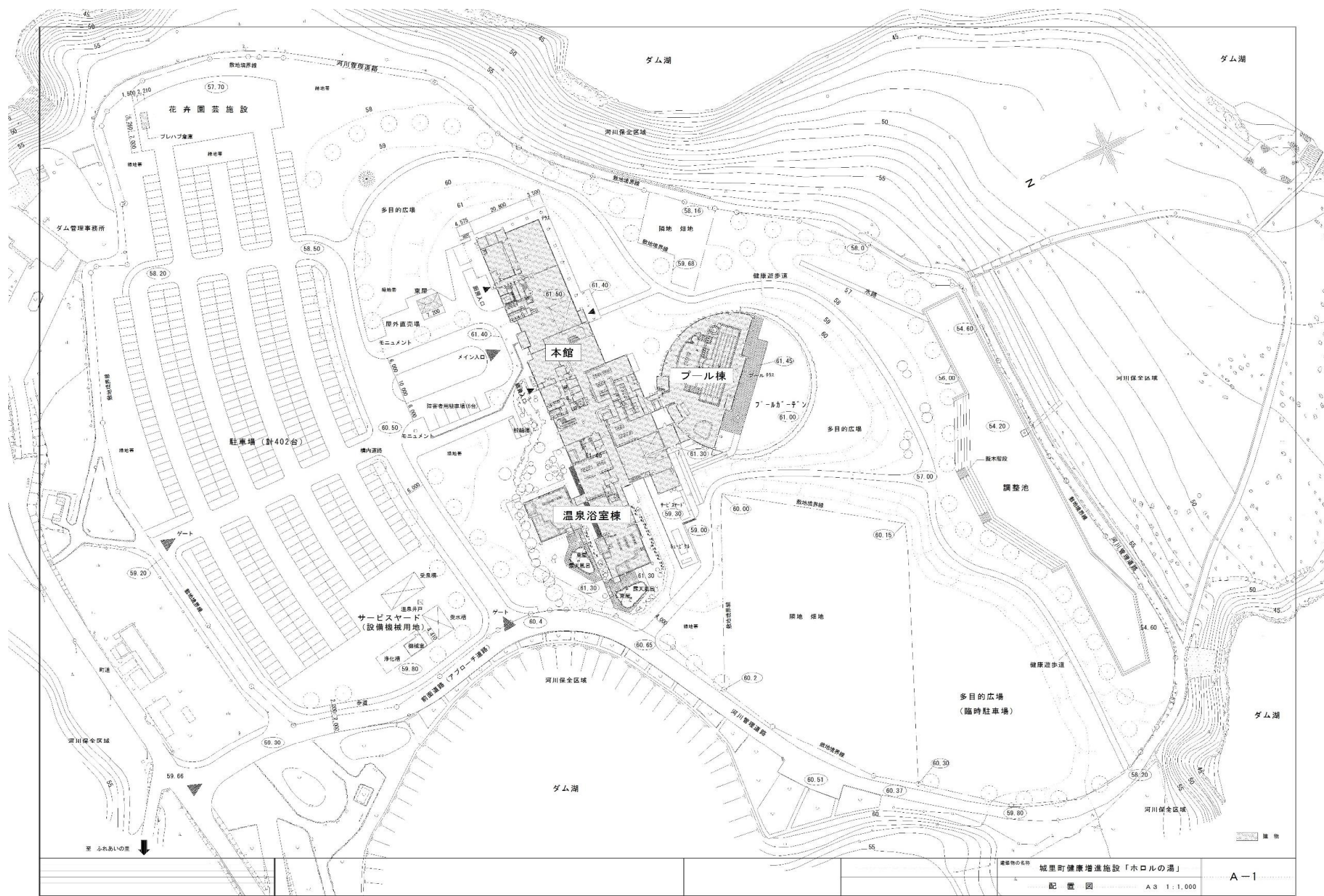
ホロルの湯機械室内プール系ポンプ更新工事

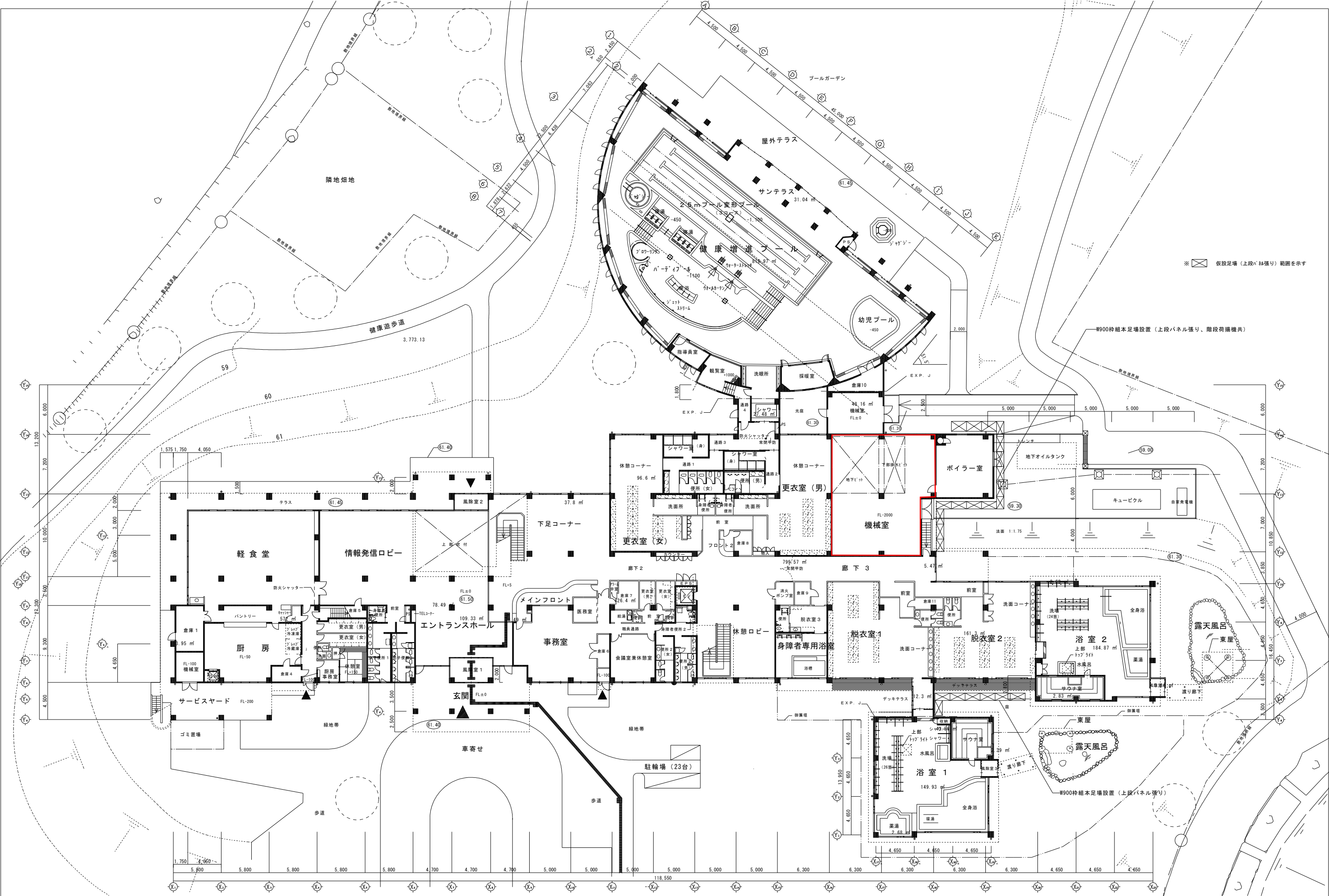
設 計 図

2026, 09

位置図







※ 仮設足場（上段パネル張り）範囲を示す

W900枠組本足場設置（上段パネル張り、階段荷揚機共）

露天風呂

露天風呂

工事名称	図面名称	縮尺	製作年月日	備考	校閲担当	製図
	1階平面図（参考図）	A1 1:200 A3 1:400	2022.03			
			訂正年月日			
						D-06

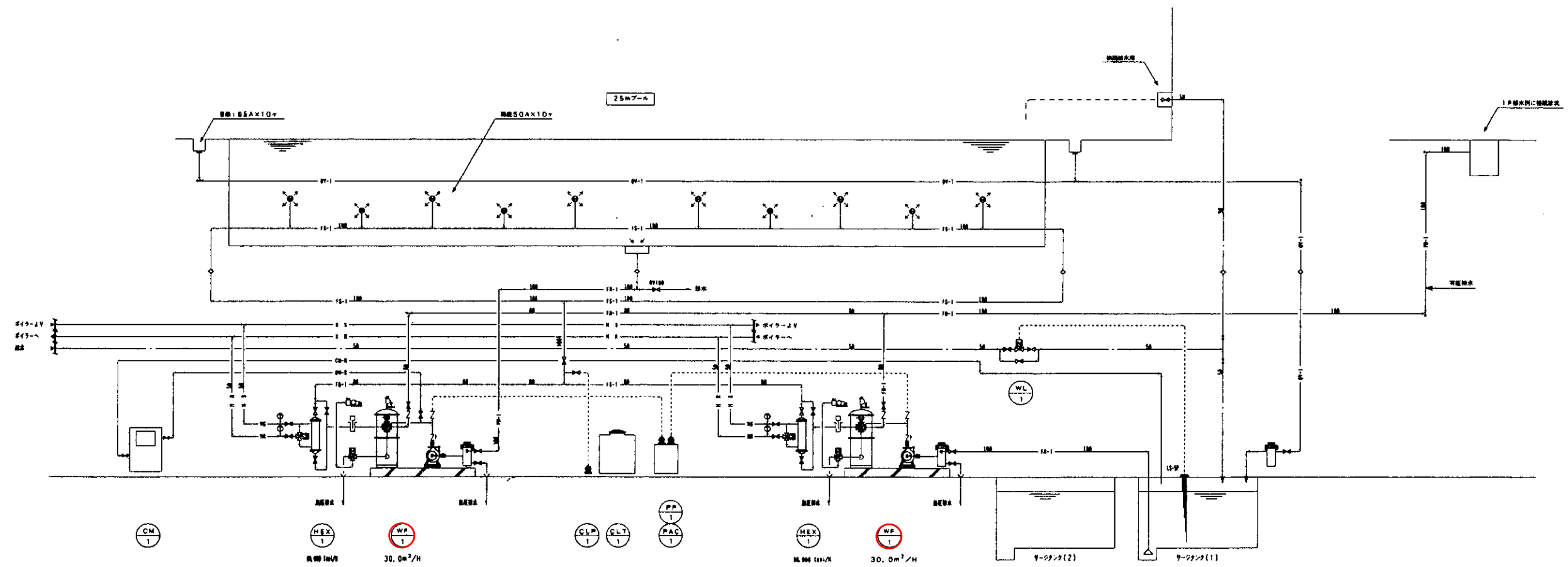
記 号	名 称	数	通過能力 m ³ /H	通 材	送 送 ポ ンプ					ヘアーキャッチャー FRP製、 SUS製			送 送 プ ロ ウ ー				備 考	
					型 式	吸込口径 A	吐出口径 A	吐出量 l/min	揚 程 mH	電 動 機 KW	口 径 A	胴 径 mm	全 高 mm	口 径 A	吐出量 l/min	吐出圧 kg/cm ²		電 動 機 KW
WF-1	全自動型送水機	2	30.0	高純平導材	湧き水ポンプ (NC)	65	50	500	25.0	3.70	100×80	270	720	25	500	0.2	0.75	1F: 25mプール(常水) 185.9m
WF-2	#	2	20.0	#	湧き水ポンプ (NC)	65	50	340	22.0	2.20	100×80	270	720	25	350	0.2	0.40	1F: バードプール 100.2m
WF-3	#	1	10.0	#	湧き水ポンプ	50	40	170	21.0	1.50	50×40	170	450	20	200	0.2	0.25	1F: 屋内ジャグジー 3.9m
WF-4	#	1	18.0	#	湧き水ポンプ	65	50	300	22.0	2.20	100×80	270	720	25	350	0.2	0.40	1F: 砂洗プール 9.0m
WF-5	#	1	12.0	#	湧き水ポンプ	50	40	200	21.0	1.50	50×40	170	450	20	200	0.2	0.25	1F: 屋外ジャグジー 5.6m

記 号	名 称	数	装 置 内 容	熱 交 換 器			一 次 側			二 次 側			備 考	
				交 換 熱 量 kcal/h-KW	伝 熱 面 積 ㎡	パ ス 数 材 質	入 口 温 度 ℃	出 口 温 度 ℃	流 量 l/min	入 口 温 度 ℃	出 口 温 度 ℃	流 量 l/min		
HEX-1	自動昇温装置	2	多管式熱交換器＋電動三方弁＋バイパス弁	60,000(89.77)	1.46	1	SUS304	70	60	100.0	28.0	30.0	500.0	1F：2.5mプール
HEX-2	#	2	多管式熱交換器＋電動三方弁＋バイパス弁	48,000(55.81)	1.83	1	SUS304	70	60	80.0	36.6	39.0	340.0	1F：バーデプール
HEX-3	#	1	多管式熱交換器＋電動三方弁＋バイパス弁	18,000(20.93)	0.65	1	SUS304	70	60	30.0	39.2	41.0	170.0	1F：屋内ジャグジー
HEX-4	#	1	多管式熱交換器＋電動三方弁＋バイパス弁	40,000(46.52)	1.22	1	SUS304	70	60	67.0	36.8	39.0	300.0	1F：娯児プール
HEX-5	#	1	多管式熱交換器＋電動三方弁＋バイパス弁	56,000(65.12)	2.43	1	SUS304	70	60	93.0	38.9	43.6	200.0	1F：屋外ジャグジー

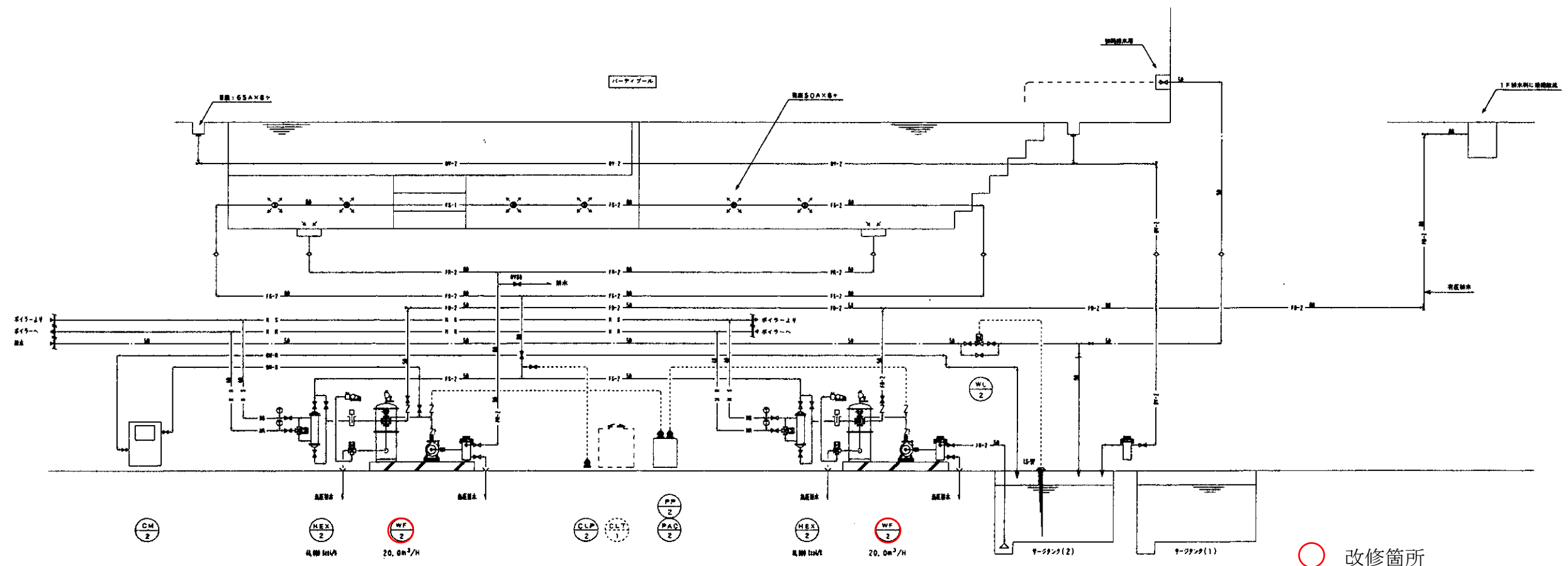
[illegible][illegible]

記 号	名 称	仕 様
— F 3 —	透過電線通り管	耐熱変質塩化ビニル管
— F 3 —	遮断電線戻り管	#
— J 3 —	ジェット通り管	#
— J 3 —	ジェット戻り管	#
— B 3 —	パイプ管	#
— B 3 —	接続木（屋敷）	耐熱変質塩化ビニル管
— L 1 —	通湯管	耐熱変質塩化ビニル管
— L 1 —	レベリング	#
— B 3 —	オーバーブロー管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
— C 3 —	熱交一次側冷水通り管	配管用炭素鋼鋼管（Ⅱ）
— C 3 —	熱交一次側冷水戻り管	#
— — —	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
— B 3 —	熱交一次側温水通り管	配管用炭素鋼鋼管（Ⅱ）
— B 3 —	熱交一次側温水戻り管	#
— B 3 —	接続水管	耐熱変質塩化ビニル管
— B 3 —	通湯管	耐熱変質塩化ビニル管

25mプール系統図



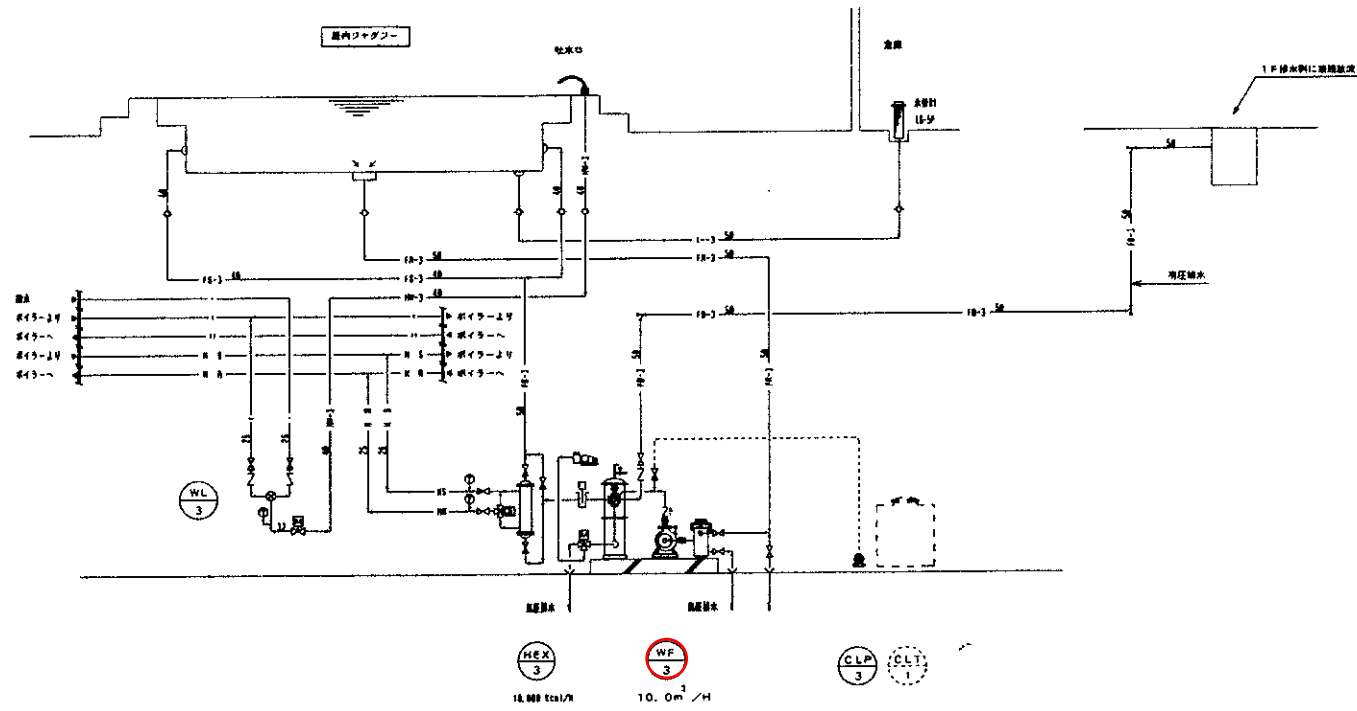
バーディプール系統図



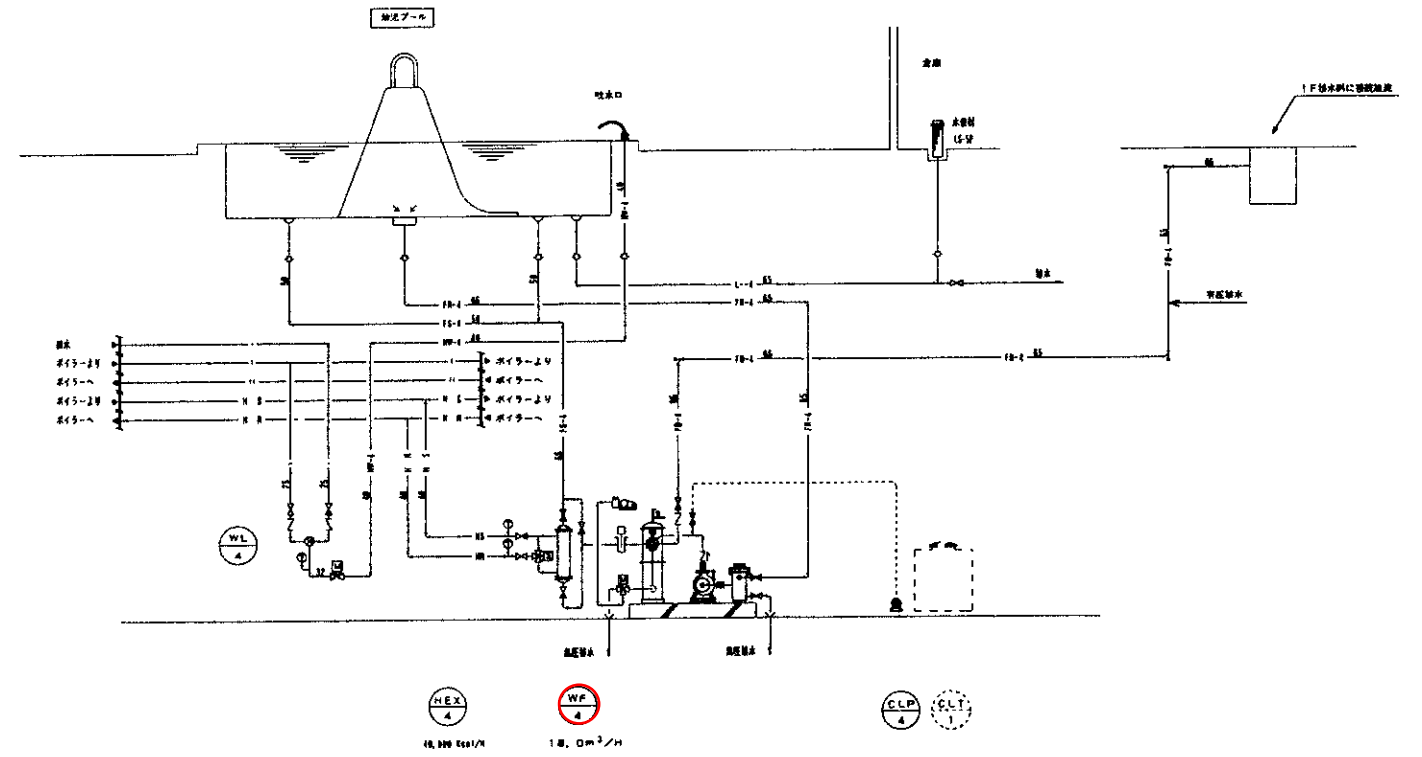
○ 改修箇所

図号 図名 図例 図説	図式会社 三橋建築設計事務所	1級建築士 第50973号 伊藤 太門	工事名 常北町健康増進施設整備事業 建築工事	衛生設備 ろ過設備: 系統図(1)	図番 M-48
---	-----------------------	----------------------------	-----------------------------------	--------------------------	----------------

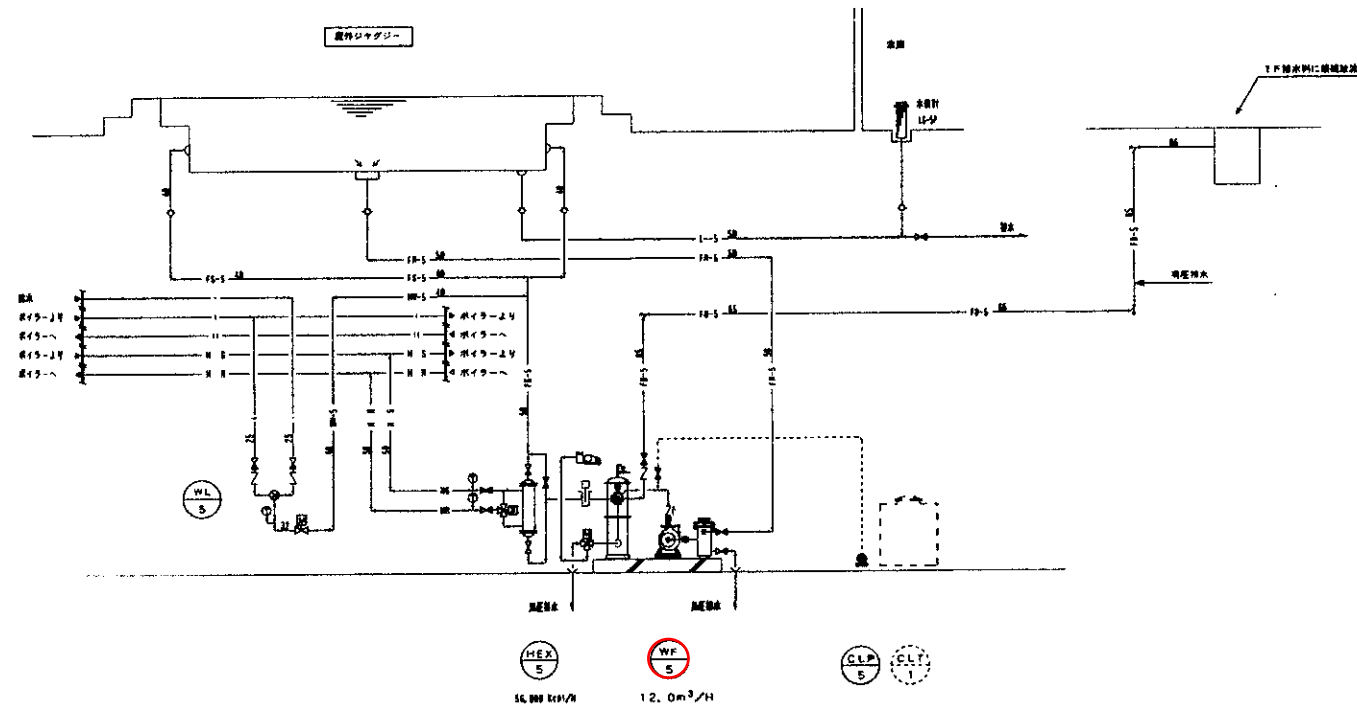
屋内ジャグジー系統図



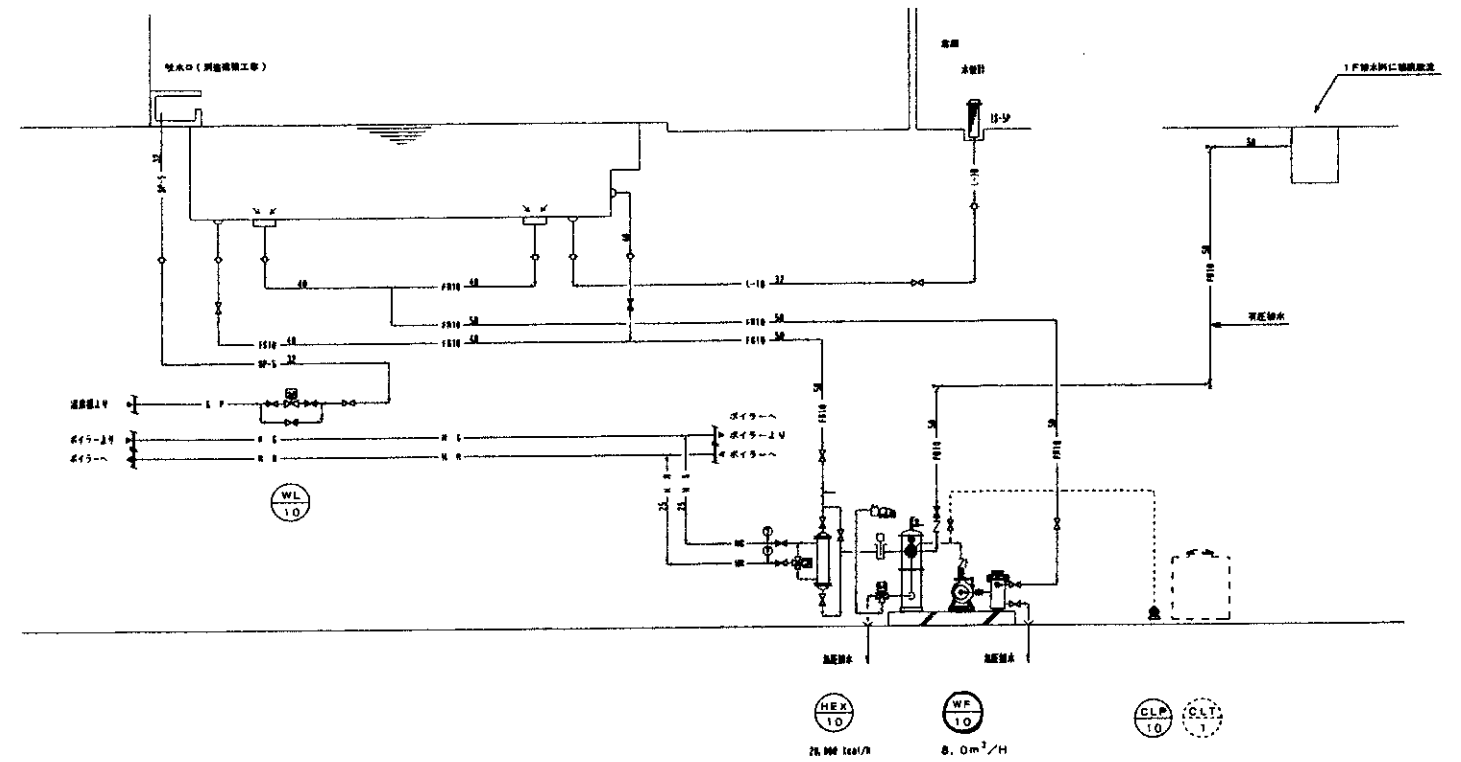
幼児プール系統図



屋外ジャグジー系統図



身障者浴槽系統図



○ 改修箇所

図名	屋内ジャグジー系統図
図番	
設計	
校核	
承認	
作成	
更新	
廃止	
備考	

図記

三橋建築設計事務所

1級建築士 第50973号 伊藤 太門

工事名 常北町健康増進施設整備事業
建築工事
衛生設備 ろ過設備：系統図(2)

M-49

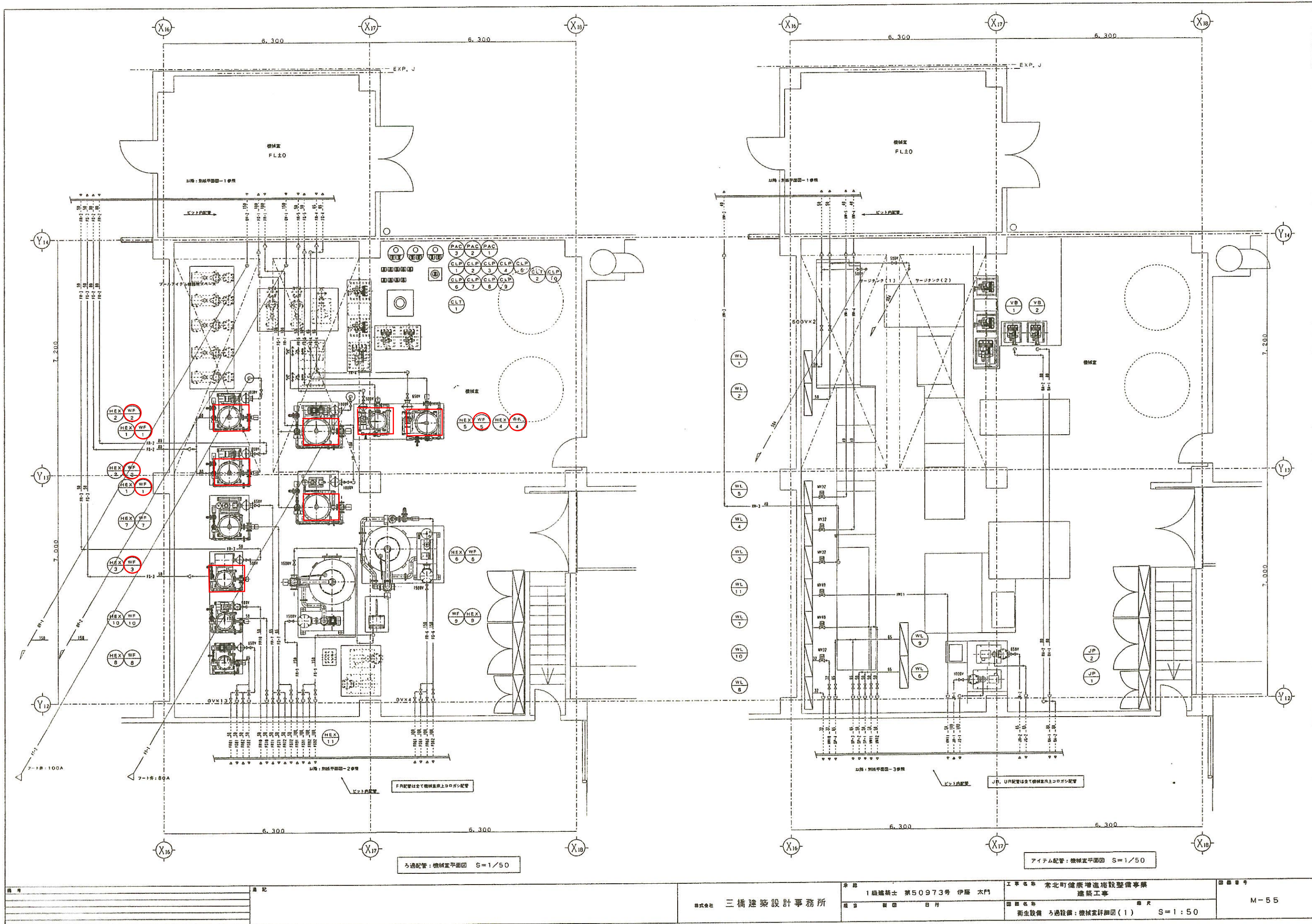


図 号 備 記	ろ過配管：機械室平面図 S=1/50 アイテム配管：機械室平面図 S=1/50	三橋建築設計事務所	1級建築士 第50973号 伊藤 本門	常北町健康増進施設整備事業 建築工事 衛生設備 ろ過設備：機械室詳細図(1) S=1/50	図 番 号 M-55
---	---	----------------------	--------------------------------	---	----------------------------------